

気になる! 新専門医制度の基本と 専門研修病院探しの方法

教えて!

2018年4月1日。いわゆる新専門医制度が、
基本19領域で合計8,378名の専攻医が採用されてスタートしました。
しかしながら新制度について研修医に聞いてみると、
仕組みや用語が良くわからないとの声が多く聞かれます。
そこで今号では、その気になる新専門医制度のイロハについて紹介します。

基本編

専門医とは

簡潔に言えば、卒後医師になってから5年以上の専門医研修を行い、一定以上の知識や技能を有することを日本専門医機構と当該学会が証明する医師のことです。
正式には、「それぞれの診療領域における適切な教育を受けて、十分な知識・経験を持ち、患者から信頼される標準的な医療を提供できるとともに、先進的な医療を理解し情報を提供できる医師」と定義されています。

※一般社団法人 日本専門医機構HPより
※専門医制度新整備指針より

基本19領域とは

基本の19診療領域(19専門医)のことで、P.3で紹介するサブスペシャリティ領域を取得するためには、
まず、基本19領域を取得しなければなりません。

基本19領域

内科、外科、小児科、産婦人科、精神科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、整形外科、脳神経外科、
形成外科、救急科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、病理、臨床検査、総合診療

これまでは…

各学会が独自に専門医や認定医の仕組みを作成して運用し、新制度スタート前には、専門医の数は102に及んでいました。こういった背景により、「領域間の統一性が十分でなく、専門医の質も一定でない」「多種多様な専門医が乱立していて、患者などからするとわかりにくい」という問題点が挙げられていました。

※新専門医制度概説とQ&A(平成29年6月2日版)より

知っておきたい関連ワード

聞いたことはあるけど詳しくは知らない「新専門医制度関連キーワード」を説明します!

基幹施設、連携施設

各学会が定めた認定施設のこと。研修を行ううえで専攻医の登録上の所属は基幹施設となり、研修プログラムについても、基幹施設と一つ以上の連携施設で研修施設群を作り、循環型の研修を行うこととなっています。
また、研修期間は原則として、基幹施設では6カ月以上とし、連携施設での研修は3カ月未満にならないように努めることとされています。
つまり、専門医研修では基幹施設に所属するものの、その施設以外の連携施設での研修も必須であるということです。ですから、**専門医研修では連携施設のことまで調べておく必要があるといえます!**

(※サブスペシャリティ領域専門医研修の場合は、この限りではありません。)

※専門医制度新整備指針より
※専門医制度新整備指針運用細則(改訂)より



専門研修指導医

その領域における十分な診療経験に加え、教育や指導する能力も有する医師のこと。認定や更新は各領域学会において行われます。
また、「専門研修プログラム整備基準」では、指導医1名に対する専攻医登録数は、「原則として3名まで」と定められています。

※専門医制度新整備指針より



サブスペシャリティ領域

基本19領域の関連領域を取得したうえで取得できる、より専門性の高い29診療領域(29専門医)のことです。

(1)内科系 13領域

消化器病、循環器、呼吸器、神経内科、血液、腎臓、内分泌代謝科、糖尿病、肝臓、アレルギー、感染症、老年病、リウマチ

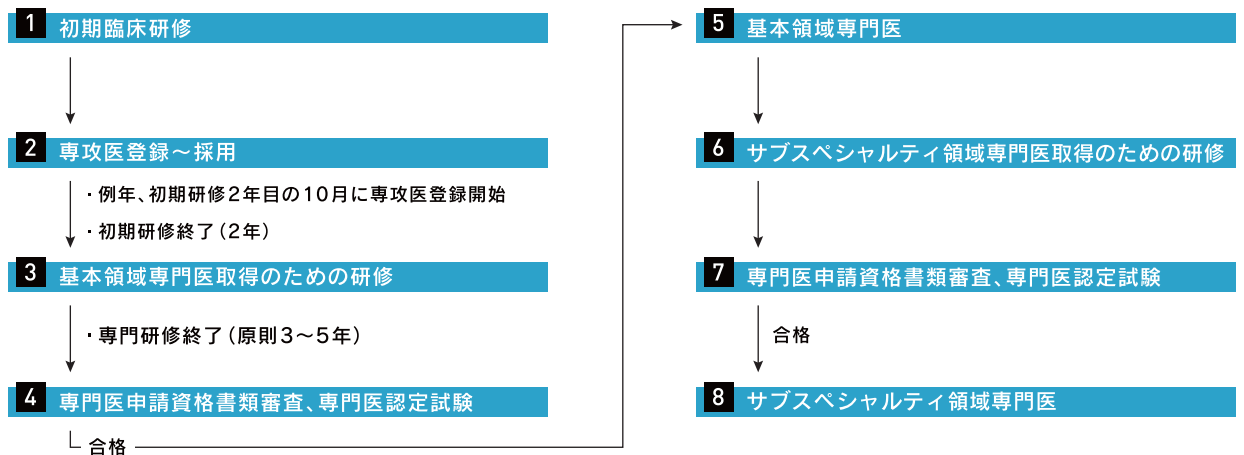
(2)外科系 4領域

消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科

(3)その他 12領域

小児循環器、小児神経、小児血液・がん、周産期、婦人科腫瘍、生殖医療、手外科、脊椎脊髄外科、頭頸部がん、集中治療、放射線診断、放射線治療

サブスペシャリティ領域専門医認定までの流れ(一例)



そのギモンを解消!

研修医の 知りたい!

Q & A



Q 2019年度の採用スケジュールは?

	一次登録(募集)	二次登録(募集)
登録期間	2018年10月22日(月)～11月21日(水)	2018年12月22日(土)～2019年1月21日(月)
登録確認期間	2018年11月22日(木)～12月6日(木)	2019年1月22日(火)～2019年2月6日(水)
採用期間	2018年12月7日(金)～12月20日(木)	2019年2月7日(木)～2019年2月20日(水)
専攻医希望者への採否通知	2018年12月21日(金)	2019年2月21日(木)

二次登録までに専門研修先が決定しない場合は、引き続き空きのあるプログラム統括責任者に直接連絡をとり研修先を決定してください。

下記の期間中は、随時、登録・採否の決定まで行います。

登録・採用期間 ② 2019年2月22日(金)～2019年3月15日(金)

※5都府県については、採用数がシーリングに達した場合は次の登録(募集)は行われません。

※2019年3月15日(金)以降は、登録(募集)は行われません。

Q マッチングみたいな制度があるの?

A 専攻医の登録は、初期臨床研修制度のマッチングとは異なり、コンピューター上で、自動的に登録を確定するシステムではありません。

研修希望者は、**希望する各領域学会のHPにある、日本専門医機構の登録システム**を利用することとなります。

そして、プログラム統括責任者と直接連絡を取ることになりますので、**一つのプログラムしか登録することができません。**

※平成30年度スタート予定の新しい専門医制度の登録手順のお知らせより

Q 2領域以上の専門医を取得すること(ダブルボード)は可能なの?

A 複数の専門医を**同時に取得することはできません**。ただし、麻酔科や脳神経外科の専門医を取得した後であれば、救急科専門医や臨床検査、病理、リハビリテーション科などの専門医を取得することなどが可能です。

※新専門医制度概説とQ&A(平成29年6月2日版)より

Q 専攻医の給料や健康保険などはどうなっているの?

A 原則的には、それぞれの研修施設が給料を支払い、健康保険などにも加入します。ただし、数日～2週間程度の短期間ローテートにおいて、基幹施設等が支払う場合もありますので、各プログラム責任者と相談して個々に交渉して頂きたいとされています。

また、**事故等に備えて医師賠償責任保険などの加入が推奨**されています。

※新専門医制度概説とQ&A(平成29年6月2日版)より

Q サブスペシャリティ領域専門医取得のための研修と基本領域専門医取得のための研修を連動させることは可能なの?

A 現在、**内科関連13領域と外科関連4領域**のサブスペシャリティ領域専門医について、連動研修(基本領域の研修とサブスペシャリティ領域の研修を平行して進めること)を認めているとされています。

※新専門医制度概説とQ&A(平成29年6月2日版)より

Q 育休や産休、病気などにより、研修を中断することは可能なの?

A 妊娠、出産、介護、留学などの理由で中断することは可能です。**6カ月以内の場合、残りの期間に必要な症例等を埋め合わせることができるのであれば、研修期間を延長せずに修了できる**とされています。

※新専門医制度概説とQ&A(平成29年6月2日版)より

3,000診療科全ての最新情報掲載!

「MEC専門(後期)研修病院サーチ」はこちら



MECの専門(後期)研修病院サーチは、全3,000診療科の基本情報を掲載し、『条件検索』『MAP検索』ができるので、自分に合った病院を探す最良の専門(後期)研修専用サイトです。

検索条件を選択してください

診療科目

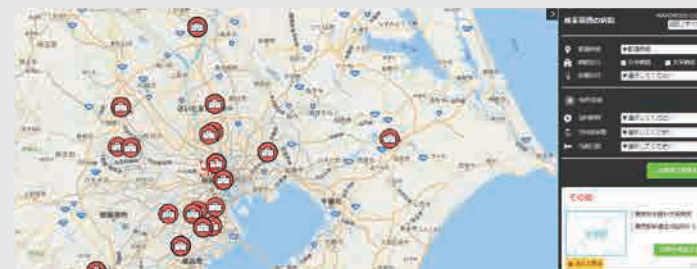
都道府県

病院区分

この条件をMAPで表示

条件検索から病院を探す

- 希望診療科を選択
- 希望エリアを選択
- 大学病院か市中病院かを選択



いきなりMAP検索で病院を探す

Google Map™

から、募集している病院をピンポイントで探せる!